

基本情報



ご氏名：
佐藤 恒平

地域おこし協力隊としての

- ①活動自治体名：
山形県朝日町
- ②活動時期：
H22.10～H25.3
- ③活動分野（ミッション）：
スーツアクター・情報発信・商品デザイン・映像制作

自己紹介

長野県生まれ、福島県育ち。東北芸術工科大学大学院デザイン工学専攻在籍時に、山形県朝日町でご当地キャラ「桃色ウサビ」を制作がきっかけで協力隊に着任。
任期終了後の2014年から「地域振興サポート会社まよひが企画」を起業。一児の父、趣味はボードゲームとマンガ読書。

協力隊に応募したきっかけ

大学時代にお世話になった町だったので、（自分でつくった）着ぐるみの中の人をやらないかというスカウト。
サラリーマンをしている時に電話がかかってきて「新しい着ぐるみ買ってあげるから、仕事辞めて朝日町こない？」って言われた。

連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（WEBサイトにフォーム有り） <http://mayoiga-k.jp>
（電話番号（個人or職場））023-665-1919

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
X（旧Twitter） <https://twitter.com/kohe0509>



地域おこし協力隊としての活動内容

●桃色ウサビ

朝日町の非公式PRキャラクター。無個性・無軌道・無表情の3拍子がそろった特に特徴がないピンクのウサギの着ぐるみ。スキーからカヤックまでアクティブにこなすが、瞳はどこか虚ろ。
平成27年総務省ふるさとづくり大賞受賞。



●山形ふるさとCM

年1度行われる、県内自治体のCM対抗戦番組。オリジナルの15秒CMを作り、プレゼンテーションを行う。
協力隊の任期中に4回参加し、3回受賞。
PR映像作りでは広報コンクールなどにも出品。



卒業後の活動内容

●ゲストハウス松本亭一農舎

町所有（寄附物件）の明治時代の古民家をリノベーションし開業したゲストハウス。
「曖昧な場所・地域の出島」をコンセプトに施設の一部を無料開放。コワーキング、学童保育、不登校支援、移住希望者案内などなんでも使える公民館のような宿。



●ドキュメンタリー映画「つぎの民話」

地域を撮って、地域の人が見るドキュメンタリーをテーマにした映画制作ユニット。
監督・松井至とともに、短編オムニバスで撮るのは、地域の「今」おこっていること。見るとみんなで語りたくなる民話のような映画です。

